

財団法人 セコム科学技術振興財団		Secom Science and Technology Foundation	
財団の概要		<b>お知らせ</b>	
寄附行為			
情報公開			
研究助成の記録			
研究成果及び調査研究報告書等			
<div style="border: 1px solid red; padding: 2px; display: inline-block;">           ▶ 平成21年度研究助成            応募要領はこちら         </div>		(財)セコム科学技術振興財団 平成21年度 <b>研究助成応募要領</b>	

#### 1. 研究助成の趣旨

**国民生活の安全確保、災害防止等国民生活に密着した研究について助成いたします。**

昨年度に続き今年度も、これらの研究のうち社会的要請があり研究成果が実用化に結びつく可能性が高い、あるいは、研究成果が今後の科学技術の発展に寄与する、**長期かつ大型の研究・開発等(社会科学の研究を含む)**を公募により助成いたします。

研究費を有効に活用していただくため、**初年度は準備研究を行い、次年度からは成果目標を定めた研究計画に従い本格研究を実施していただきます。**

準備研究から本格研究への移行については、審査を受けていただきます。

#### 2. 応募資格

現に活発な研究活動を行っており、助成期間中継続的に研究を実施することができる**国内の大学に所属する59歳以下(申し込み締め切り時点)の研究者**(民間企業に所属する研究者の共同研究への参加はできません)。

なお、当財団役員、評議員は申請者及び共同研究者になれません。

#### 3. 助成金額及び件数

1件当たり、**準備期間では1,000万円以内、本格研究期間では年間3,000万円以内**で総額1億円以内とします。

平成21年度は、**5件程度**を予定しています。

#### 4. 助成期間

**3年間から4年間(準備研究期間を含む)**とします。

#### 5. 助成金の使途

助成金については、申請書記載の使途に使っていただきますが、研究目的達成のために必要な経費であれば使途の変更は、差し支えありません。

なお、所属機関の間接的な経費については、助成の対象といたしません。

#### 6. 応募方法

##### イ) 助成申請書の提出

申請書書式に必要事項を記入のうえ、所属長の推薦を受け(当財団の理事若しくは評議員は推薦者になれますが、選考委員の場合は推薦者になれません)、**平成21年8月10日(月)から平成21年9月25日(金)までの間に郵送により1部提出してください(期日厳守、消印有効)。**

申請書書式は、**二)の財団ホームページからダウンロード**できます。

なお、提出いただいた申請書等は、お返しできませんのでご了承ください。

## ロ) 応募の制限

国又は他の機関から助成を受けている同一内容の研究課題については応募をご遠慮ください。

## ハ) 提出先

〒150-0001

東京都渋谷区神宮前1-5-1 セコム(株)本社内

(財)セコム科学技術振興財団 あて

## 二) お問合わせ先

財団事務局 電話 03-5770-0793

FAX 03-5775-8894

ホームページ <http://www.secom.co.jp/zaidan/>



[研究助成申請書 \(Word\)](#) (ダウンロード)

## 7. 助成対象者の報告義務等

イ) 平成21年度に採択された助成対象者は、準備研究から本格研究への移行審査のため、準備研究報告書(会計報告を含む)を兼ねた研究助成申請書(経費の内訳を含む)を平成22年11月26(金)までに提出していただきます。

ロ) 本格研究開始後は、研究継続審査のための年次報告書(会計報告を含む)を兼ねた研究助成申請書(経費の内訳を含む)を毎年11月末日までに提出していただきます。

ハ) 研究終了後3ヶ月以内に研究成果報告書(全研究期間の会計報告を含む)を提出していただきます。また同時に報告書の電子媒体を添付して下さい。

なお、研究成果報告書は公表のため財団が印刷し、関係者、関係機関等に配布いたします。

二) 研究成果の学会誌等への発表に際しては、財団の助成研究であることを明示していただきます。

## 8. 選考の方法、選考結果の通知及び決定通知等

イ) 財団の選考委員会において、一次選考及び二次選考により行います。

ロ) 一次選考は、申請書に基づく書類審査であり、文書により申請者に質問を行うことがあります。その場合、期間内(2週間)に回答してください。

一次選考の結果は、文書により申請者に通知いたします。

ハ) 二次選考は、一次選考により絞られた申請者に対するインタビュー(面接)を含む選考であり、二次選考候補者は平成22年1月27日(水)に、選考委員によるインタビュー(面接時間は当方からご連絡いたします)を受けていただきます。

二) 平成22年3月初めまでに開催の理事会において助成対象者を正式決定のうえ、文書により申請者に通知いたします。

また、助成対象者の氏名、所属機関及び所属部署名、職名、研究課題名、当年度助成額及び申請助成総額について対外発表を行います。

ホ) 平成21年度に採択された助成対象者は、7. イ) で示した準備研究報告書を兼ねた研究助成申請書を提出のうえ、平成22年12月下旬に本格研究への移行審査(面接)を受けていただきます。

審査結果は、平成23年3月に理事会において正式決定のうえ、文書により申請者に通知いたします。

なお、移行審査の結果によっては、本格研究への移行ができないことがあります。

## 9. 助成金の贈呈

平成21年度助成金の贈呈式及び指定機関への振込みは、平成22年3月を予定しています。


10. 個人情報の取り扱いについて


個人情報は、次の目的に限定して利用いたします。

① 助成の選考・審査及びそれに関連する申請者への連絡、

② 上記8、二)の助成対象者としての対外発表、

法令により許される場合を除き、申請者の同意を得ずに、上記利用目的の変更を行うことはありません。

 [もどる](#)

 [このページのトップへ](#)

copyright 2003-2009 © SECOM Science and Technology Foundation